

第2回 磐井川かわづくりワークショップ 意見

開催日時：H22.3.18(木)

開催場所：一関市役所大会議室

【B、Cグループ】

(1) 参加メンバー

B、Cグループ 参加者名簿

氏名	所属団体等	備考
松本 竜佑	一般参加	
竹村 繁	いわいの里ガイドの会 企画運営部長	
佐々木 尚武	一関 13 民区長	
藤井 賢	一関 1 民区	民区推薦
三浦 栄久	一関商工会議所青年部	
尾形 善美	磐井川堤防改修川東地権者会会長	
長坂 明比古	一関市役所	グループ進行
堀松 大志	いであ 東北支店	グループ記録

(2) 今回の検討の流れ

時間	内容
19:00～19:15 (15分)	1. はじめに ・開会 ・第1回ワークショップで寄せられた専門的質問に対する回答 ＜熊谷課長(一関市)および榎田専門官(国交省)より＞
19:15～19:30 (10分)	2. 情報の共有、本日の作業内容の確認 ・前回WSの振り返り ・今日の話し合いの目標とゴールの説明 ・ワークショップの進め方とルールの説明
19:30～19:35 (5分)	3. グループごとの自己紹介
19:35～20:35 (60分)	4. グループごとの作業と意見出し ① 前回WSで、視点(目標)として出された意見の再整理 (似たような意見を集めて、タイトルを付けてみる作業) ② 整理されたタイトルから、検討テーマを2つ抽出
20:35～20:55 (15分)	5. グループ発表 グループで抽出した検討テーマとその理由を発表 ＜グループファシリテーターにより＞
20:55～21:00 (5分)	6. おわりに ・今後の予定 ・次回内容 ・閉会

(3) 検討概要

①前回 WS で、視点(目標)として出された意見の再整理

第2回磐井川かわづくりワークショップにおけるB、Cグループでは、前回のWSで、視点(目標)として出された意見を、似たような意見同士を集める作業を行い、12に分類し、下の表のようにテーマを付けてみました。

似たような意見同士を集めて付けられたテーマ	
1	治水
2	観光
3	水質
4	桜
5	市民の意識
6	景観
7	楽しめる場
8	施設整備
9	楽しめる堤防
10	環境
11	街づくり
12	その他



②整理されたタイトルから、検討テーマを抽出

12に分類されたテーマから、各参加者が自分が検討していきたいテーマを一人2ずつ選び出し、第3回から検討したいテーマとして、『楽しめる堤防』のテーマを抽出しました。

『楽しめる堤防』というテーマは、磐井川にかかわるすべての人の思いであるということから挙げられました。



(4) 今後の予定・次回内容

次回開催	2010年4月23日(金)19:00から開催予定です。 場所は一関市役所2F大会議室を予定しています。
次回内容	<ul style="list-style-type: none">・ 第3回ワークショップでは、Eグループから抽出した2テーマに加え、他のAグループ、BCグループ、Dグループから抽出されたテーマの中から、参加者が自分で検討して行きたいテーマを選びます。・ 検討テーマごとにグループを構成し、グループリーダーを決めます。・ 検討テーマの最小履行人数は4名であることが、総合ファシリテーターからのお願いです。
今後の予定	第3回ワークショップから第6回ワークショップまで、同じグループメンバーで検討を進めてゆく予定です。

(5) ワークショップ検討成果

① 前回WSで、視点（目標）として出された意見の再整理



楽しめる場

一緒に絵を描く

☆ 楽しめる場

☆ 河川敷の活用

- 今まで以上に公園の機能を持たせるための川の整備をする
- 子ども大人も遊べる川、広場にする

☆ 教育・啓蒙

- 散歩・スポーツ・コンサートが出来る
- 堤防上のウォーキング、サイクリングエリアの設定
- 4km以上のコース設定

☆ 健康・スポーツ

- 子供達が安心して利用できるかわづくり
- 子供の遊びの広場づくり
- 快適な花火見物

☆ イベント等で使いやすい河川敷整備

- 公園と思ったら堤防

施設整備

☆ 付帯設備の設置

な設備がほしい

- 堤防外にトイレ設置(上の橋上流)

☆ 施設整備

楽しめる場とする

- コミ箱・トイレ・街灯の設置
- 階段を長く続ける
- 噴水設備

☆ 利用したい、しやすい公園設備

- 交通の利便性の向上
- 駐車場が欲しい
- 周りの道路に車がスピードを出さない工夫(凹凸)
- 親水性の高い堤防

日常的に川に親しめるように

- 堤防の中の小さな堤防をならかにする

親しめる堤防

- 自然とのふれあえる場とする
- 住民が親しむことが必須

☆ 住民が親しむ

- 朝・昼・夜に親しめる
- 市や市民の行事は必ず堤防を使う
- 川への思いを沢山述べよう
- 市民が四季の変化を楽しみにできるように(川原へ行くことを楽しむ)

☆ 安らぎの生活ふれあいの環境

環境

- 自然を大切に施設に努めて頂きたい

☆ 自然環境保全

- 自然と人間が共生できる川

街づくり

- 町づくりと川づくりを一緒にやる

☆ 川を中心とした整備

☆ 街づくりの中心

- 街づくりの中心となる河川公園
- 磐井川を中心とした町(拠点)

その他

☆ 地域社会

☆ 行政がやること

テーマ	カード
治水	☆治水
	☆安全・安心
	☆堤防の品質
	・水害リスクの低減
	☆水害払拭
	・水害への防備
観光	・観光客のため、観光の目玉に！
	・鮎が遡上し、カヌーができ、四季折々の草花が咲き、桜並木にこいのぼり
	☆心のふるさと桜並木
	☆磐井川町の象徴
水質	・飲んでも体に害のない水の流れる川
	・何年先もずーっとサケが戻ってくる川
	☆水質向上
	☆水質改善
	・水質改善
	・川虫、鳥が多く住めるように期待する
	☆サケが戻ってくる水質維持
	・昔のような水のきれいな川に戻し、いろいろな生物が住めるように
	・清流を取り戻すために、市民全体のモラルと教育および啓蒙活動を徹底すること
・工事による川底の砂溜りが不安。砂利底になるように	
桜	・桜並木の復元
	・桜と緑
	☆桜並木や景観と調和した整備
	・桜並木+広いスペース
	・再度、桜を植えたい
	・伐採する桜の木を使ってコースターを作りたい
	・他にないものを！
	・河川と地域が結びつく要素
市民の意識	・市民の理解
	☆市民がやること
	・市民の意識は重要
	・市民の声を届ける
景観	☆景観
	・街中の公園景観にマッチ
	・今の景観に代わるものが出来ればよい
	・石垣
楽しめる場	・堤防に子供達と一緒に絵を描く
	☆楽しめる場
	☆河川敷の活用
	・今まで以上に公園の機能を持たせるための川の整備をする
	・子供も大人も遊べる川、広場にする
	☆教育・啓蒙
	・散歩・スポーツ・コンサートが出来る
	・堤防上のウォーキング、サイクリングエリアの設定
	・4km以上のコース設定
	☆健康・スポーツ
	・子供たちが安心して利用できるかわづくり
	・子供の遊びの広場づくり
	・快適な花火見物
	☆イベント等で使いやすい河川敷整備
・公園と思ったら堤防	

テーマ	カード
施設整備	☆付帯設備の設置
	・使いたくなるような設備が欲しい
	・堤防外にトイレ設置(上の橋上流)
	☆施設整備
	・家族で遊べるような憩いの場とする。
	・ゴミ箱・トイレ・街灯の設置
	・階段を長く続ける
	・噴水設備
	☆利用したい、しやすい公園設備
	・交通の利便性の向上
	・駐車場が欲しい
	・周りの道路に車がスピードを出さない工夫(凹凸)
	・親水性の高い堤防
	・日常的に川に親しめるように
・堤防の中の小さな堤防をなだらかにする	
楽しめる堤防	・自然とのふれあえる場とする
	・住民が親しむことが必須
	☆住民が親しむ
	・朝・昼・夜に親しめる
	・市や市民の行事は必ず堤防を使う
	・川への思いを沢山述べよう
	・市民が四季の変化を楽しみにできるように(川原へ行くことを楽しむ)
環境	☆安らぎの生活ふれあいの環境
	・自然を大切にしたい施設に努めて頂きたい
	☆自然環境保全
街づくり	・自然と人間が共生できる川
	・町づくりと川づくりを一緒にやる
	☆川を中心(シンボル)とした整備
	☆街づくりの中心
	・街づくりの中心となる河川公園
その他	・磐井川を中心とした町(拠点)
	☆地域社会
☆行政がやること	

